



今日のおやつはたこ焼き！ ～福島ともしび苑～



10月21日、特別養護老人ホーム福島ともしび苑では、おやつ時間にたこ焼きを召し上がっていただきました(*^^*)
たこ焼きが焼けるまでの時間、フロアはとっても良いにおいに包まれ、皆さま待ち遠しそうでした！



たこ焼きが焼けるまで、ストレッチと体操で腹ごなし(*^^*)
懐かしい歌、季節の歌に乗って体を動かします☆



とっても良いにおい(^-^)
焼き上がりを楽しみに待たれています！



季節が進み、温かいおやつが嬉しい季節になってきました(^-^)
おかわりされている方も多かったです(^-^)
食べ応えのあるおやつを召し上がり、お腹はもちろんのこと、気持ちまで満たされておられました♪

手際よく、どんどんとたこ焼きが焼かれていきます。
ソースを塗ると、より一層食欲を掻き立てられますね(^-^)



職員インタビューコーナー

福祉の世界に入ったきっかけ

元々、色々な人と話をするような仕事に就きたいと思っていて、母国インドネシアで同居していたおばあちゃんのお世話をしていた経験があったので、福祉の仕事を選びました。
ご利用者様と関わることで、自分のおばあちゃんとも関わっている気持ちになって、ケアをさせていただいてると、嬉しくなります(^-^)
私にはおじいちゃんが居ないので、男性のご利用者様との関りもすごく楽しいです☆
福祉の世界に入ったもうひとつのきっかけは、私は外国人なので、色々な人と話すことで日本語の上達も早いと思ったからです。

実際に介護の仕事に就いて

ご利用者様との会話はもちろん、ご利用者様の方から冗談を言って話しかけてくださることもあって、楽しいですし、とっても嬉しいので、自分から冗談に乗っかることもあります(^-^)
困った経験は、私の話す日本語が通じていなかったり、噛み合わなかった時です。
でも、困ってもそこは自分で頑張らないといけないことなので、努力するだけです(^-^)
敬語、丁寧語、友達口調の使い方が難しいところで、意識して丁寧語で話すようにしていますが、時には外国人なのでストレートに話してしまうこともあります。
私は一人っ子で、父とおばあちゃんと3人でインドネシアで暮らしていました。
日本に来る時はおばあちゃんはもう亡くなっていたので、父が1人で私を送り出してくれました。お互い、とっても寂しかったです…(*_*)
日本に来て、来年の3月で丸3年を迎えます。父とは時々電話をして、コミュニケーションを取っていますよ(*_*)

目標にしている人

職員の皆さんから学ぶことは多いのですが、その中でも中村リーダー、渡邊さんの丁寧な仕事はすごく勉強になります。
丁寧さだけでなく、スピード感もあって、「どうやったらそんなに早くできるのかな」と憧れを抱いています☆

やりたいこと

入居者様と一緒に、体を動かしてやるゲームや、体操をやりたいです♪
楽しみながら、運動にもなるようなこと何か取り入れて、実践できたらいいな、と思っています(^-^)



高槻ともしび苑 介護職員
ムハマド ブディマンさん

休日の過ごし方、ストレス対処

休日は、たまに外出しますが、12月に日本語能力試験があるので、「N2」を目指して今はあまり外出せずに家で試験勉強をしています。
ストレス対処については、アニメを見たり、友人と電話したり、会話をしながら携帯のゲームを楽しむことでうまく発散できていると思います☆
時々、京都と大阪に住む友人と食事にも出かけていますので、良い気分転換にもなっています！

未来の自分

日本に長く住み続けたいという気持ちもありますが、先々では母国のインドネシアで自分が代表になって何か事業を立ち上げられたらいいな、と思っています(^-^)
まだ何をやるかは全く決めていませんが、日本での経験も含めて、これまでの色々な経験を活かせるようなことができれば嬉しいです。
インドネシアは、高槻ともしび苑のような施設はありません。「親は子供が見る」、以外はないので、私が日本で今やっている仕事は、きっと何かに生きてくるとしています(^-^)